

【単価表-1】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削4.6m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.590	○	
とび工		人	0.590	○	
特殊作業員		人	0.590	○	
普通作業員		人	0.590	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.590	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.590	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.360	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.590	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.431		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-2】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削4.7m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.590	○	
とび工		人	0.590	○	
特殊作業員		人	0.590	○	
普通作業員		人	0.590	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.590	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.590	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.360	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.590	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.462		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-3】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削4.8m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.600	○	
とび工		人	0.600	○	
特殊作業員		人	0.600	○	
普通作業員		人	0.600	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.600	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.600	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.400	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.600	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.493		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-4】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削4.9m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.600	○	
とび工		人	0.600	○	
特殊作業員		人	0.600	○	
普通作業員		人	0.600	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.600	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.600	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.400	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.600	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.524		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-5】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削5.3m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.630	○	
とび工		人	0.630	○	
特殊作業員		人	0.630	○	
普通作業員		人	0.630	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.630	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.630	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.520	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.630	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.649		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-6】場所打杭工(ダウサホールハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径600mm 軟岩掘削6.0m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.670	○	
とび工		人	0.670	○	
特殊作業員		人	0.670	○	
普通作業員		人	0.670	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.670	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホールハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.670	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	2.680	○	【機械運転単価表-3】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.670	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.866		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-7】場所打杭工(ダウサホルハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径550mm 軟岩掘削3.6m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.530	○	
とびエ		人	0.530	○	
特殊作業員		人	0.530	○	
普通作業員		人	0.530	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチスシフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.530	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホルハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.530	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m ³ /min	日	1.590	○	【機械運転単価表-3】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量7.5～7.8m ³ /min	日	0.530	○	【機械運転単価表-5】
ラフテレーンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.530	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m ³	0.941		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リーダ・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-8】場所打杭工(ダウサホルハンマ工)_A工法(クレーン工法) モルタル杭 削孔径550mm 軟岩掘削4.0m 頭出し長6m超

1 本 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.550	○	
とび工		人	0.550	○	
特殊作業員		人	0.550	○	
普通作業員		人	0.550	○	
クローラクレーン運転	[油圧駆動式ウインチ・ラチェスジフ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]90t吊	日	0.550	○	【機械運転単価表-1】
ダウサホルハンマ運転	[空圧式]掘削孔径 φ 508～762mm	日	0.550	○	【機械運転単価表-2】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m3/min	日	1.650	○	【機械運転単価表-3】
空気圧縮機運転	エンジンコンプレッサ 吐出量7.5～7.8m3/min	日	0.550	○	【機械運転単価表-5】
ラフテレンクレーン運転	[油圧伸縮シフ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	日	0.550	○	【機械運転単価表-4】
モルタル	1:3BB	m3	1.046		
諸雑費(率+まるめ)	労務費・機械運転経費の28%	式	1.000		

※ 諸雑費は、注入管、高圧ホース、グラウトポンプ、コンクリートバケット、土砂ホッパ、レシーバタンク、リダー・減速機、電力に関する経費、ピット等の費用であり、労務費・機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【単価表-9】軽量鋼矢板(設置)_

10 m2 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	0.230	○	
とび工		人	0.430	○	
溶接工		人	0.230	○	
普通作業員		人	0.230	○	
ラフテレンクレーン作業料金	オヘ°付 4.9t吊	日	0.230		
諸雑費(率+まるめ)	労務費の4%	式	1.000		

※ 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

【機械運転単価表-1】クローラークレーン運転（[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型（第3次基準値）]90t吊）

1 日 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
運転手(特殊)		人	1.000		
軽油		L	108.000		
クローラークレーン	[油圧駆動式ウインチ・ラチスジフ型・排出ガス対策型（第3次基準値）]90t吊	供用日	1.080		
諸雑費(まるめ)		式	1.000		

※ 諸雑費は端数処理のみ計上する。

【機械運転単価表-2】ダウンサ・ホールハンマ運転（[空圧式]掘削孔径φ508～762mm）

1 日 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
ダウンサ・ホールハンマ	[空圧式]掘削孔径φ508～762mm	供用日	1.370		
諸雑費(まるめ)		式	1.000		

※ 諸雑費は端数処理のみ計上する。

【機械運転単価表-3】空気圧縮機運転（エンジンコンプレッサ吐出量18.0～19.0m³/min）

1 日 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
軽油		L	156.000		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 吐出量18.0～19.0m ³ /min	日	1.330		
諸雑費(まるめ)		式	1.000		

※ 諸雑費は端数処理のみ計上する。

【機械運転単価表-4】ラフテレーンクレーン運転（[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊）

1 日 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
運転手(特殊)		人	1.000		
軽油		L	102.000		
ラフテレーンクレーン	[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	供用日	1.020		
諸雑費(まるめ)		式	1.000		
※ 諸雑費は端数処理のみ計上する。					

【機械運転単価表-5】空気圧縮機運転（エンジンコンプレッサ吐出量7.5～7.8m³/min）

1 日 当り

名 称	規 格	単位	数 量	諸雑費	備 考
軽油		L	66.000		
空気圧縮機賃料	エンジンコンプレッサ 吐出量7.5～7.8m ³ /min	日	1.330		
諸雑費(まるめ)		式	1.000		
※ 諸雑費は端数処理のみ計上する。					